

令和4年度工学研究科博士課程前期課程 プレミアム・プログラム募集要項

工学研究科では、本研究科の博士課程前期課程に在籍する学生に対し、プレミアム・プログラムとして一定の期間（原則1ヵ月以上3ヵ月未満）海外留学させ、留学先で修士論文に関連する研究を行うとともに、英語力の向上や異文化の理解を図り、留学先での人的交流を深めることなどにより、当該学生に研究者としての資質向上の機会を与える。

1. プレミアム・プログラムの内容

本研究科の博士課程前期課程在籍中の海外留学（原則として期間1ヵ月以上3ヵ月未満の留学）のための渡航費および滞在費の一部支援

2. 応募資格

- 1) 博士(前期)課程の1年次在籍者
- 2) 工学研究科運営会議で認められた者

3. 募集人数

若干名

4. 申請方法

- 1) **令和4年6月30日(木)**を申請締切とする。
- 2) 申請書（書式は自由）を工学研究科学務課教務学生係に提出すること。
- 3) 申請書類として留学計画、受入先の承諾、業績を、日本語ないしは英語で提出する。
 - ①研究題目
 - ②氏名、所属、年齢、捺印
 - ③留学先（受入機関名、受入担当者名、受入先との関係）
 - ④期間（すぐに渡航する必要はない）
 - ⑤研究計画（いつまでに、どこまで研究するか）
 - ⑥研究業績（口頭発表、学術論文、講演論文等）
 - ⑦受入先からの受諾の手紙もしくはメール
 - ⑧申請書類には、指導教員と専攻長の承認を必要とする。
申請書の最後に、指導教員と専攻長の署名と捺印を必要とする。
 - ⑨内部進学者以外が応募する場合
 1. 指導教員の推薦状を付けて応募すること。
 2. 資格の審査後、結果を通知する。

5. 選抜方法

応募者は、指定された日時に英語で発表及び口頭試問を行う。
なお、博士課程後期課程へ進学を希望する者を優先する。

6. 報告義務

- 1) 帰国後、2週間以内に報告書を、日本語ないしは英語で提出すること。
- 2) 報告書（書式は自由）の内容は、以下の項目を満たすこと。

①研究題目

②氏名、所属、年齢、捺印

③留学先（受入機関名、受入担当者名、受入先との関係）

④期間

⑤研究実績（研究計画に対する実績評価）

⑥研究業績（留学期間中の口頭発表（受入先での発表も含む）、論文等）

⑦受入先からのコメント

⑧指導教員と専攻長の署名と捺印

- ・帰国後速やかに、一般公開の報告会で研究成果を報告すること。
- ・報告会では、英語で留学先での成果と生活を報告し、質疑応答を受けること。
- ・優秀な研究成果と認められる場合は、プレミアムアワードが授与される。

※令和4年4月以降は、渡航先の感染症危険情報レベルが2・3であっても、学修計画、必要不可欠な渡航については部局で渡航の可否を判断します。

「令和4年4月以降の海外渡航について」

https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/sub_student/2022_03_07_01.html

※今後のコロナウイルス感染拡大状況によっては、海外渡航が中止となる可能性もあります。